彩の国
埼玉県

埼玉県マスコット
コバトン&さいたまっち

令和8年度企画展

夜の生き物

開催日

2026
10.24(土)
▼
2027
2.23(火・祝)

埼玉県立 自然の博物館

〒369-1305 埼玉県秩父郡長瀞町長瀞1417-1
TEL 0494-66-0404

埼玉県立自然の博物館 検索
https://shizen.spec.ed.jp/

X(旧Twitter)

開館時間 9:00～16:30 ※入館は閉館30分前まで

休館日 月曜日(祝日、振替休日は開館)、
年末年始(12/28～1/4)、
メンテナンス休館(1/25～1/29)

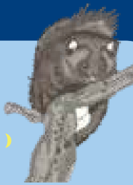
観覧料 一般200円(120円)
大学生・高校生100円(60円)
※(　)内は20名以上の団体料金
※中学生以下・障害者手帳をお持ちの方と
その付添者1名は無料

令和８年度企画展

夜の生き物

2026 10.24（土）▸▸▸ 2027 2.23（火）（祝）

夜行性の生き物たちは暗闇の中で活動するため、直接観察することは難しいものです。しかし、思いのほか多くの生き物が夜の間に活動しています。
本企画展では、夜に活動し、埼玉県に生息する哺乳類や鳥類、昆虫の標本を通して、普段は出会うことが難しい夜の生き物たちの生態や特徴を紹介します。



夜活動する**けもの**たち

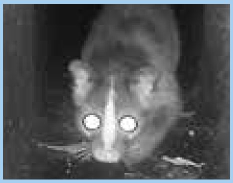
日が沈むと、コウモリたちが超音波を使って空を飛び回り、昆虫を捕らえます。森の中ではムササビが皮膜を広げて木々の間を滑空して移動し、木の葉や花のつぼみなどを食べています。地上では、アカネズミやキュウシュウノウサギが暗闇の中で食べ物をさがして歩き回り、それらを狙うテンやアカギツネも活動しています。ニホンジカやツキノワグマなどの大きな哺乳類も食べ物をさがして行動します。このような夜に活動する動物たちの様子を、センサーカメラ等を使用して撮影した画像やはく製を使って紹介します。

▲ムササビ

▲ヒナコウモリ

▲アカネズミ*

▲アカギツネ

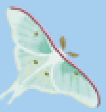

▲ハクビシン*

▲アナグマ

▲キュウシュウノウサギ*

＊…撮影：埼玉県立大滝げんきプラザ

夜活動する**昆虫**たち



夜になると、色々な昆虫たちが動き出します。夏には明かりへ集まるガやカメムシ、樹液に集まるカブトムシやクワガタムシ、夜のうちに羽化するセミの幼虫もいます。秋には、スズムシやコオロギが夜に鳴くことがよく知られています。

▲オオミズアオ

▲カブトムシやクワガタムシ

▲ケラ

▲ヘビトンボ

▲スズムシ

夜活動する**鳥**たち

フクロウは夜、昆虫や野ネズミ、コウモリなどを捕まえて食べます。あわせてアオバズクや、ヨタカなど、夜に活動する鳥たちを紹介します。

▲フクロウ

ミュージアムトーク（展示解説）

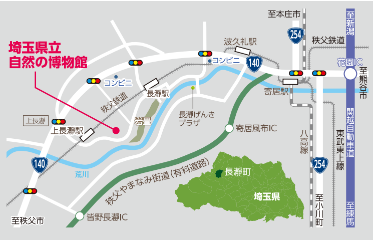
学芸員が展示の
見どころを解説します。

★10月25日（日）
★11月 3日（火）（祝）
★12月27日（日）

各回
13:30～
（約30分）

申込・参加費不要
（別途、要観覧料）

埼玉県立 自然の博物館
〒369-1305 埼玉県秩父郡長瀞町長瀞1417-1
TEL 0494-66-0404
埼玉県立自然の博物館 検索
https://shizen.spec.ed.jp/
博物館HP


埼玉県立
自然の博物館
至本庄市
254
秩父鉄道
至新潟
波久礼駅
コンビニ
140
花園IC
至熊谷市
コンビニ
長瀞駅
寄居駅
秩父鉄道
上長瀞
上長瀞駅
岩畳
長瀞げんき
プラザ
寄居風布IC
八高線
東武東上線
関越自動車道
140
荒川
254
長瀞町
埼玉県
秩父やまなみ街道（有料道路）
至秩父市
皆野長瀞IC
至小川町
至練馬

当館へのアクセス

自動車をご利用の場合
関越自動車道 花園ICより国道140号を秩父方面に20km進み、「上長瀞」の信号を左折して300m

電車をご利用の場合
秩父鉄道「上長瀞駅」下車徒歩5分、または「長瀞駅」下車徒歩15分